NTT東日本

NTT-MEの総合エンジニアリング事業について

～「これからのつなぐ」を創る～

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
取　締　役　副　社　長
蓬田　倫也

NTT-EAST Confidential

自己紹介

NTT-ME　取締役副社長

蓬 田　倫 也
（よもぎた　みちや）

略歴

1995年　4月	日本電信電話株式会社入社
2006年　4月	同　第二部門　担当課長
2008年　7月	東日本電信電話株式会社　　神奈川支店　法人営業部　担当課長
2011年 10月	同　東京支店　総務部　担当部長
2013年　7月	同　青森支店　ビジネス営業部長
2016年　7月	同　総務人事部　担当部長
2019年　7月	同　ビジネスイノベーション部　バリュークリエイト部　担当部長
2020年　7月	同　ビジネスイノベーション部　フロントサポート部長
2023年10月	株式会社エヌ・ティ・ティ　エムイー　取締役副社長（現職）

NTT-EAST Confidential

新NTT-ME会社概要

NTT 持株会社
（グループ運営・研究所）

NTT東日本
東日本エリアの地域通信事業

NTT西日本
西日本エリアの地域通信事業

docomo
移動通信／長距離・国際通信事業

NTT DaTa
データ通信事業

～2023.9

NTTME
4,500人

設備運営業務
（ネットワーク）

総合会社（4社）

NTT東日本－南関東
NTT東日本－関信越
NTT東日本－東北
NTT東日本－北海道

設備運営業務
（アクセス）

営業、SE業務

2023.10～

NTTME
13,000人
※総合4社のエンジニア社員はME社に統合

総合エンジニアリング事業
- 通信領域（設備運営業務）
- 周辺領域（SI/MI、キャリアDC等）
- 新領域（防災・再エネ等）
- フロント

NTT東日本－南関東
NTT東日本－関信越
NTT東日本－東北
NTT東日本－北海道

営業、SE業務

NTT-EAST Confidential

総合エンジニアリング事業の実現に向けて

防災

再生エネルギー

キャリア・データセンタ（DC）

クラサバ・アプリ

総合エンジニアリング事業の確立に向けて体制を強化

ネットワーク事業の変革

スマートインフラ

まちづくり

宅内ビジネス

SI・NI／DX・BPO

無線・IoT

MI
セキュリティ

Copyright © NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION. All rights reserved.

総合エンジニアリング事業の実現に向けて

「これからのつなぐ」を創る**総合エンジニアリング会社**を目指して

2024年10月組織図（組織長等の顔写真入り）

東日本

星野 副社長

ネットワーク事業推進本部 （島本部長） （石田副本部長）

設備企画部 島 雄策

- 設備計画部門 山田 岳
- ｻｰﾋﾞｽﾄﾗﾝｽﾌｧｰ推進室 黒川 学
- ネットワーク高度化 小坂 達
- REIWA推進PT 小坂 達也
- アクセス高度化 黒川
- ﾈｯﾄﾜｰｸｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞPT 小坂 達也
- ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｻｰﾋﾞｽｸﾘｴｲﾄ 伊藤 努

サービス運営部 石田 信吾

- 運営企画部門 徳田 創
- 災害対策室 中 英二
- ネットワーク品質管理 高橋 晋
- 協力センタ 幾太郎

エンジニアリング部 岩佐 健次

- 企画担当

NWセキュリティ推進室 一ノ瀬 勝美

- セキュリティ技術部門
- セキ 部門

先端テクノロジー部

海老原 孝

- 技術戦略部門 桑子 純
- ビジネスプロセス技術部門 野 志乃美
- ネットワーク技術 太田 憲
- ジタル技術部門 中山 和子
- アクセス技術部 橋本 拓
- ドサーバ技術部門 池
- オープンイノベーションセ 山本 晋

ME

星野 理彰 社長

松田 秀史 副社長

蓬田 倫也 副社長

本社

経営企画部 淺野 雅之

- マネジメント部門 河合 亮一

総務人事部 前島 浩史

財務部 岡田 浩

内部監査部 淺野 征一郎

設備マネジメント部 村松 伸隆

- 企画部門 金丸 隆
- NWプロ ニング部門 島 直人
- ネットワーク マネジメント部門 前田 暁
- オンサイト マネジメント部門 根本 広明
- デジタル変革部門 池田 寛
- サービストランスファー推進室 金澤 祐輔
- ネットワーク オペレーションセンタ 山﨑 正樹
- オンサイト オペレーションセンタ 河井 優里
- カスタマ サービスセンタ 原澤 広一
- デリバリ つなぐセンタ 倭 章浩
- 相互接続センタ 外岡 淳

通信インフラデザイン部 岩佐 健次

- エン 部門 田代 朋義
- 安全センタ 渡辺 徹
- 技術推進部門 黒崎 啓
- エンジニアリング部門 白井 夏樹

社会インフラデザイン部 笹倉 聡

- 地 門
- まちづくり推進部門 国友 圭介

環境エネルギーデザイン部 渡邉 茂道

サービスクリエイション部 宇佐美 勝彦

- 小林 仁一
- システムインテグレーションセンタ 宇佐美 勝彦
- システムオペレーションセンタ 大森 伸宏
- DXコーディネイトセンタ 鈴木 重賢
- クラウド・サーバ＆APセンタ 高橋 立典

ITOビジネス推進部 瀬戸 宏之

- 小倉 悠介
- オペレーショントランスフォーメーションPT 瀬戸 宏之
- ネットワークコンサルティングPT 瀬戸 宏之

通信ｷｬﾘｱ&ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀﾋﾞｼﾞﾈｽ推進室 佐治 大介

- 福岡 剛
- データセンタ事業推進部門 木村 直晃

ワイヤレス&センシングビジネス推進室 久野 達也

- 武居 弘純
- テクニカルディベロップメント部門 高木 正昭
- IoT・センシング部門 土戸 研一

テクニカルリレーション部 遠田 弘紀

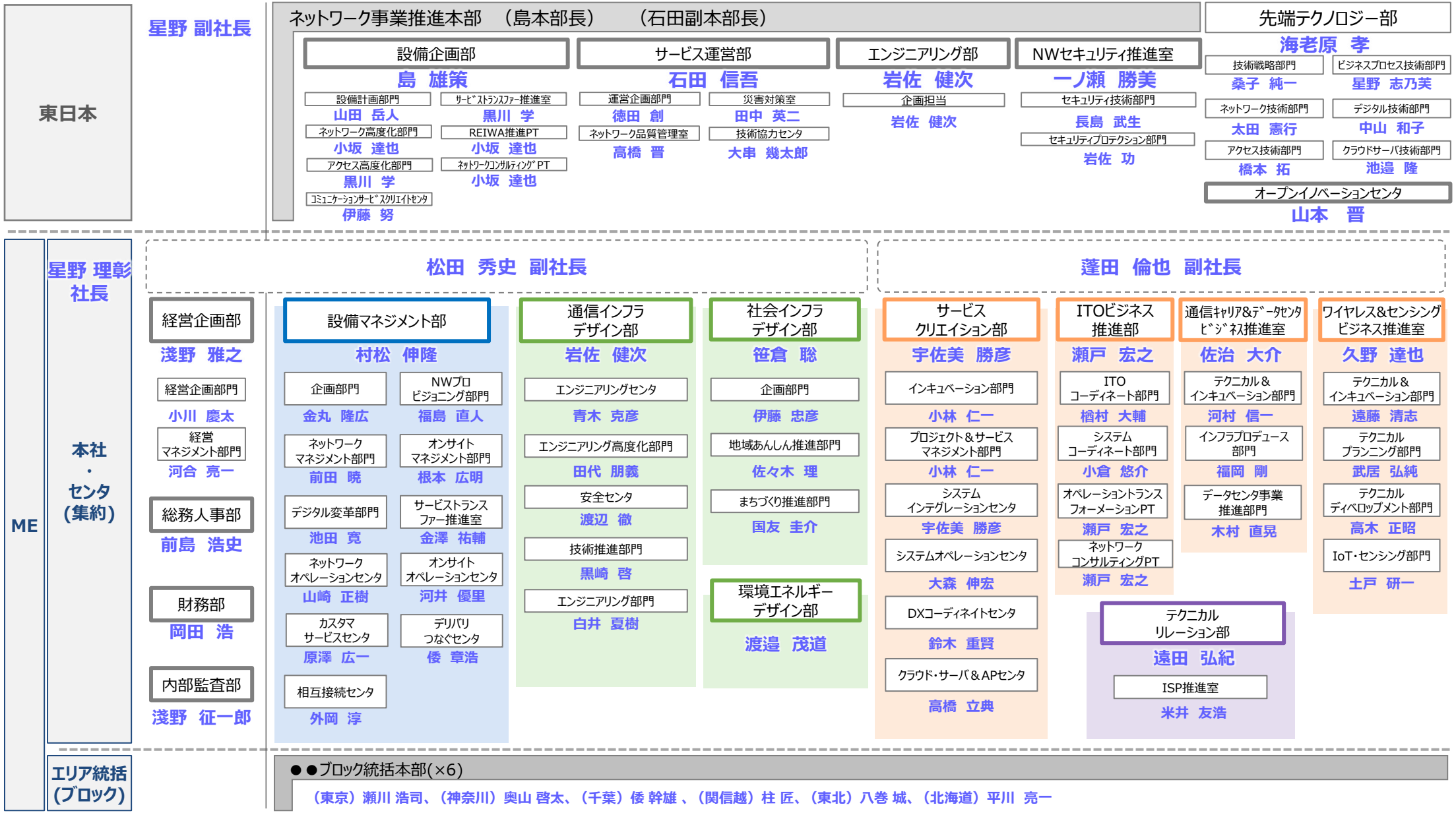
エリア統括（ブロック）

●●ブロック統括本部（×6）

（東京）瀬川 浩司、（神奈川）奥山 啓太、（千葉）倭 幹雄 、（関信越）柱 匠、（東北）八巻 城、（北海道）平川 亮一

NTT-EAST Confidential

2024年10月組織図



NTT-EAST Confidential

新NTT-MEにおける”ビジョン”・”ミッション”・”行動指針”

存在意義
~Purpose~

地域循環型社会の共創
（NTT東日本グループ共通）

なりたい姿
~Vision~

プロフェッショナル集団として、
地域の価値創造をお客様と共に実現し続ける

使命
~Mission~

「これからのつなぐ」を創る

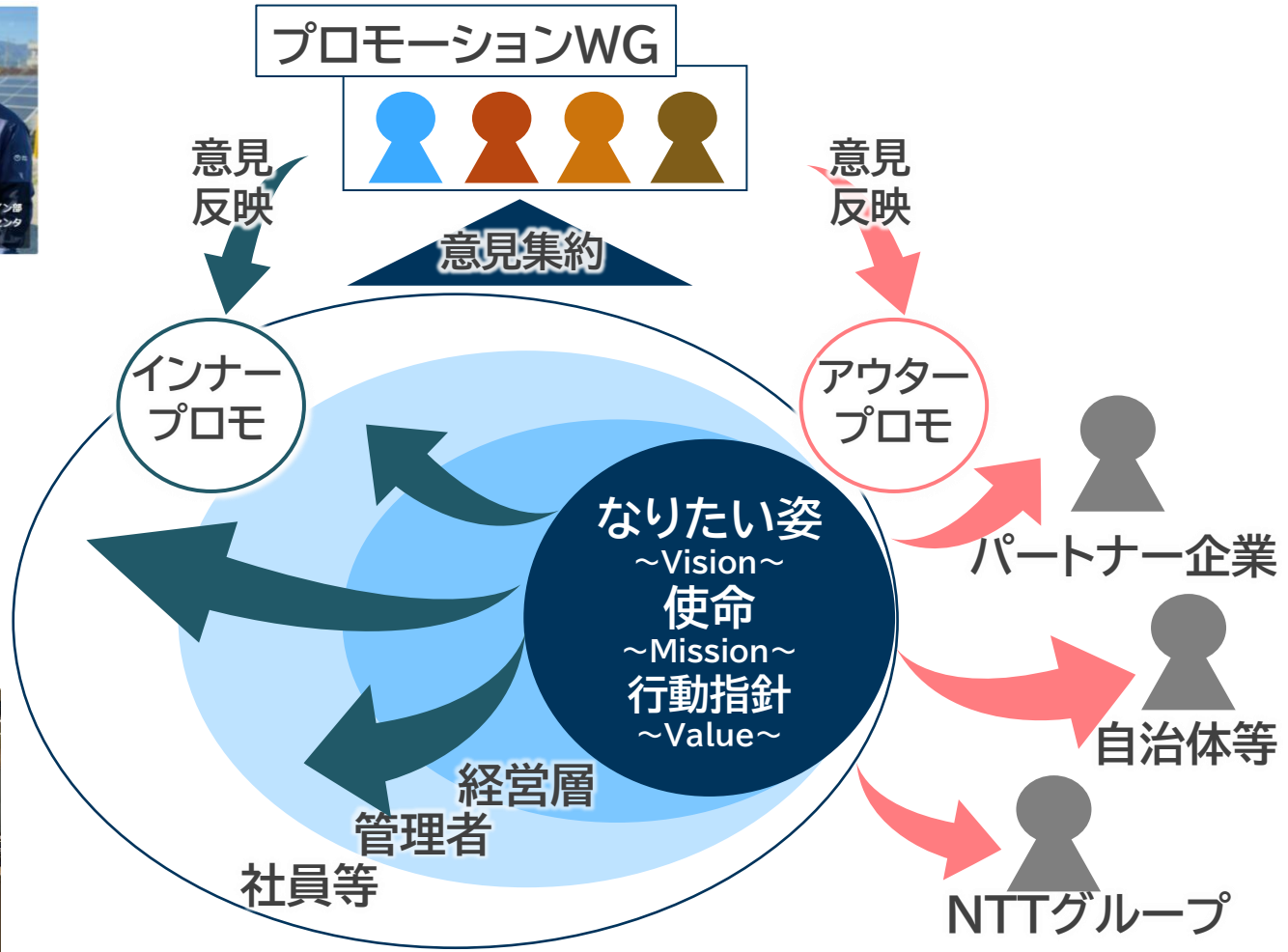
行動指針
~Value~

- **磨き上げ**：技術力/サービスを 徹底的に磨き続ける
- **変　革**：変化を楽しみ、トライアンドエラーで常に進化し続ける
- **挑　戦**：お客さま第一主義を貫き、経験や前例が無くてもチャレンジする
- **絆**：今まで以上にチーム力を強化し、仲間とともに困難に立ち向かう
- **称　賛**：汗をかき活動しているメンバーを意識して称賛しよう

NTT-EAST Confidential

プロモーション活動

- **社員一人ひとりが考え、行動し新MEを全員で創りあげていくことが必要**であり、各組織から人を募り、**社員参加型のプロモーション活動**を実施中



総合エンジニアリング事業の実現に向けて

「これからのつなぐ」を創る**総合エンジニアリング会社**を目指して

総合エンジニアリング事業の実現に向けて：宅内ソリューション事業

「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

SI/MI/NI
セキュリティ

社会インフラ事業

スマートインフラ

再生エネルギー

宅内ソリューション事業

街づくり

DX

ラサバ
アプリ

キャリアDC

通信事業

AC

NW

無線
IOT

自動運転

エンジニアリング

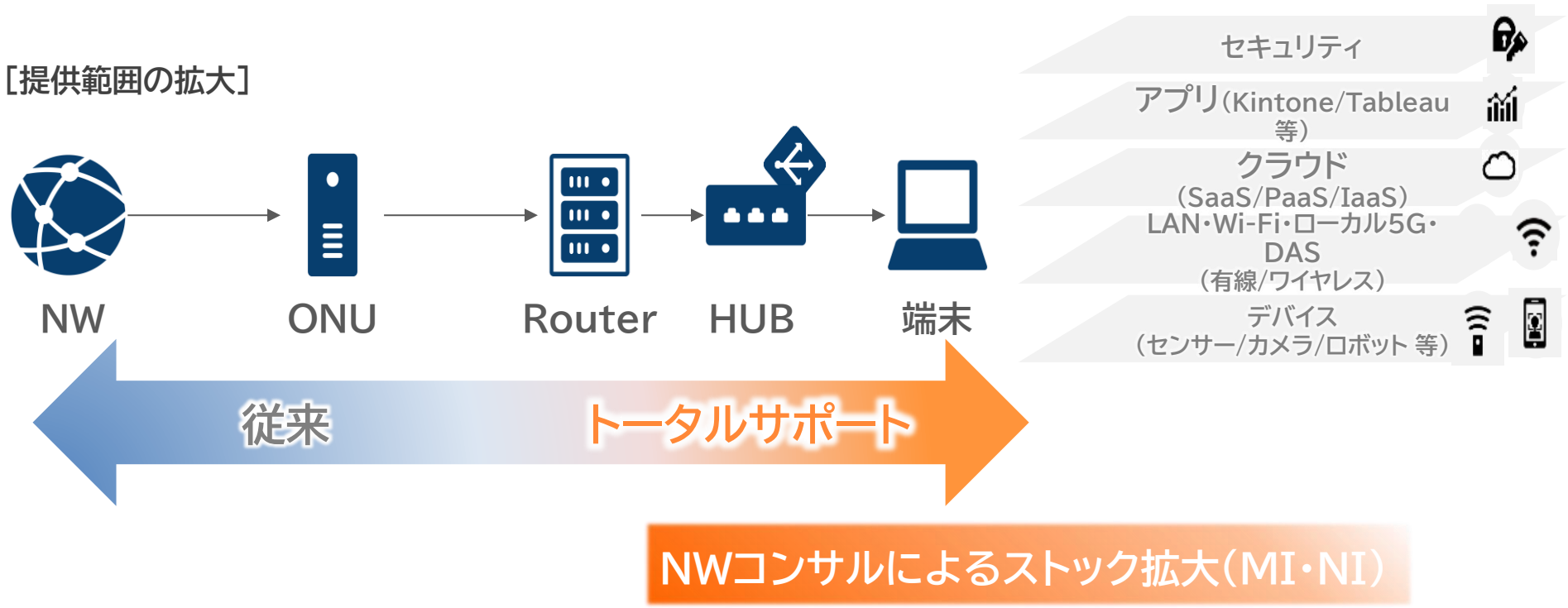
NTT-EAST Confidential

お客様ICT環境のトータルサポート

- 従来は通信設備までの保守だったが、**End-Endトータルでお客様ICT環境をトータルで提供・サポート**することで新たなお客様ビジネスを獲得し収益拡大を図る

- これまで取り組んできたSI領域の拡大をリードとし、より稼げる領域であるNWコンサルによるストックビジネス（MI・NI）の拡大に貢献

＜宅内ソリューション事業の目指す姿＞



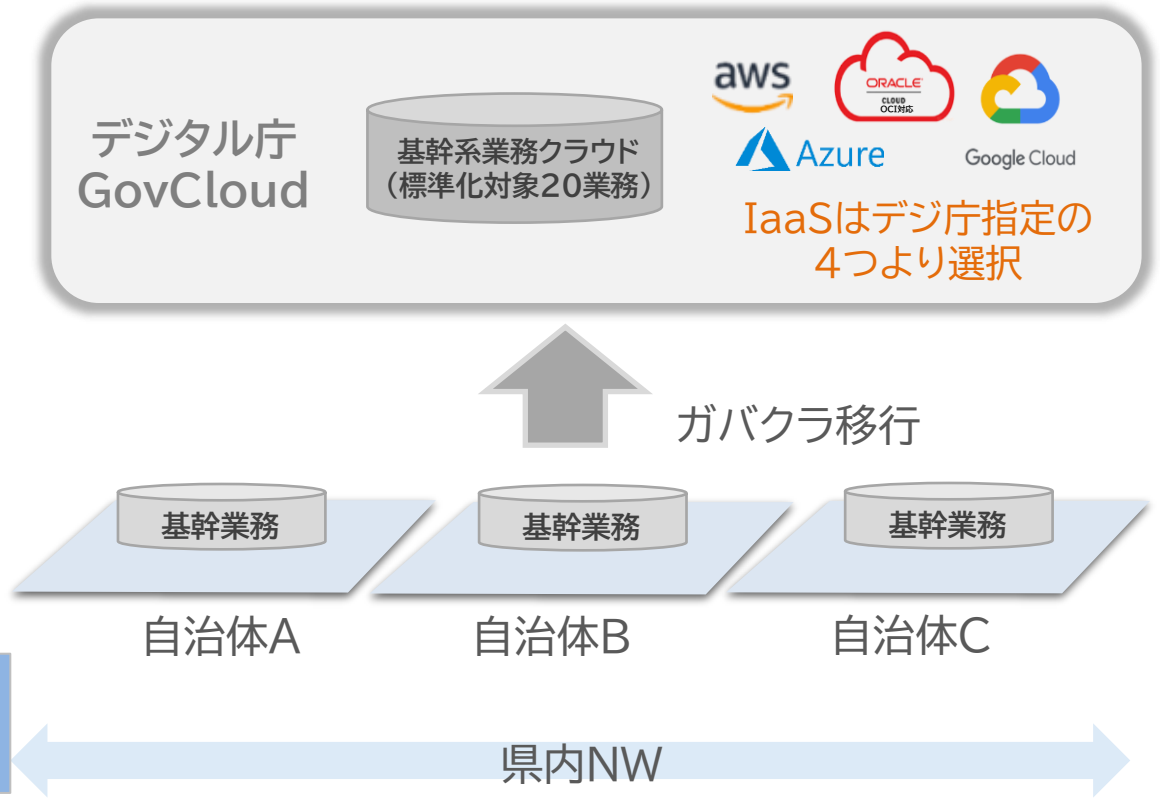
Copyright © NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION. All rights reserved.

ガバメントクラウドのビジネス領域

- 政府方針に則り、各地方自治体にて、マイナンバー系の基幹システム（20業務）の標準化およびガバクラへの移行を2025年度末に向けて進行中
- 今後、**ガバクラをトリガーにお客様とのリレーションを活用し県内NWの構築・保守に繋げていく**

GovCloud（基幹系業務）への移行

・Govクラウド接続NWコンサル、県WAN等自治体NWの最適化
・Govクラウド運用補助者（クラウド運用代行）



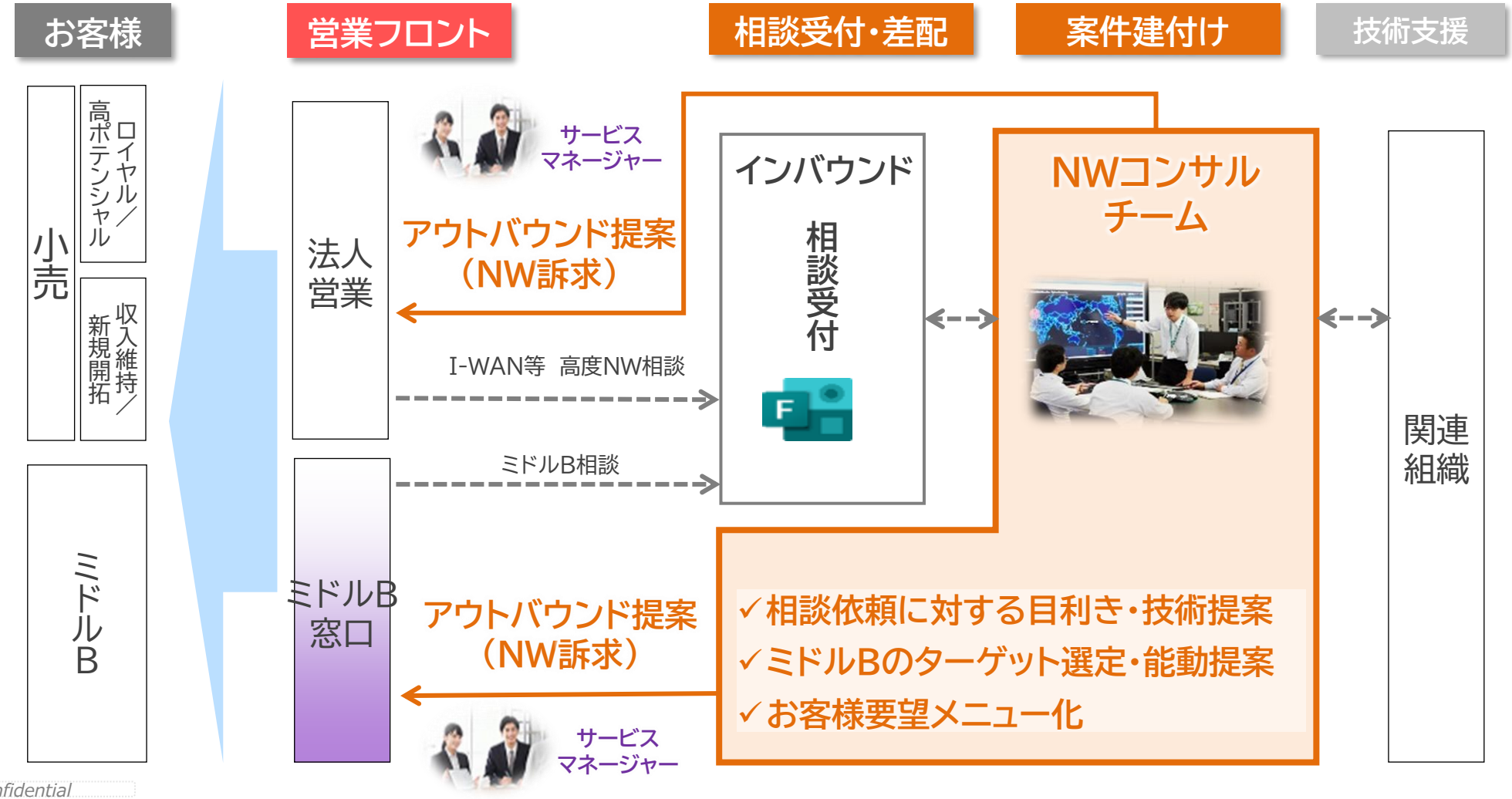
県内NWの構築・保守

・Govクラウド運用に加え県内NW の網羅的な構築・保守

Copyright © NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION. All rights reserved.

NWコンサル力の強化に向けて

お客様(ミドルB／小売)のNWサービス・関連業務の課題解決・要望を一手に引き受け、
これまで培った「NW技術力」、「NW開発力」・「NWビジネスアウトソーシング提案力」を活かし、
“通信事業の拡大”を牽引するNWコンサルチームを新たに体制構築



総合エンジニアリング事業の実現に向けて：宅内ソリューション事業

「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

社会インフラ事業

DX

通信事業

エンジニアリング

新たな価値創造に向けた強化分野

- 社内DXおよび事業拡大に向けた**多様なスキルの習得**

データエンジニア（AI）

DXコンサル

ソフトウェア

NTT e-MOI

WITHs

データアナリスト

デジタルマーケター

クラウド（パブリック）

クラウド（プライベート）

Savanna サバンナ

無線

IoTドローン

D-shoot

セキュリティ

映像

V-TECHX

DXソリューションの提供

- 社内業務のノウハウと新たなスキルを活用し、社内DXから**社外へのソリューション提供**まで拡大

オンサイト保守

社内業務における
ノウハウ

コールセンタ

オペレーション

映像

スキルを活用した
社内DX

ドローン

AI

事業拡大に向けたソリューションの提供

KY活動や点検業務の
WebAP化

映像を活用した
イベント運営、配信

IoTデバイスと
連動した盗難対策

映像活用推進チーム V-TECHX

- **V-TECHX**では、動画や3D等の**映像技術を活用**した現場DXについて、企画～撮影～編集～効果測定までを**一元的に実施**

動画コンテンツの活用

レガシー技術や新商材の動画マニュアル

オンライン研修の配信

3Dコンテンツの活用

危険作業のバーチャル体験による安全作業啓発

トレーニング施設や技術ショールームのオンライン公開

＜動画コンテンツの制作・活用プロセス＞

企画
- ✓ 要件整理
- ✓ 映像シナリオの検討　等

撮影/収録
- ✓ 必要機材の調達
- ✓ 役者検討・台本提供　等

編集/加工
- ✓ 編集ソフトの選定・調達
- ✓ 写真・動画・音楽の編集/加工　等

配信
- ✓ 配信プラットフォーム選定
- ✓ アップロード　等

分析
- ✓ 視聴傾向分析
- ✓ 各種レポート作成　等

映像技術を習熟できる**お客様向け研修**にも対応

⇒お客様ご自身での業務DX推進をサポート
- •キャッシュアウト抑制、リスキリング、新しい挑戦に向けた風土改革、等

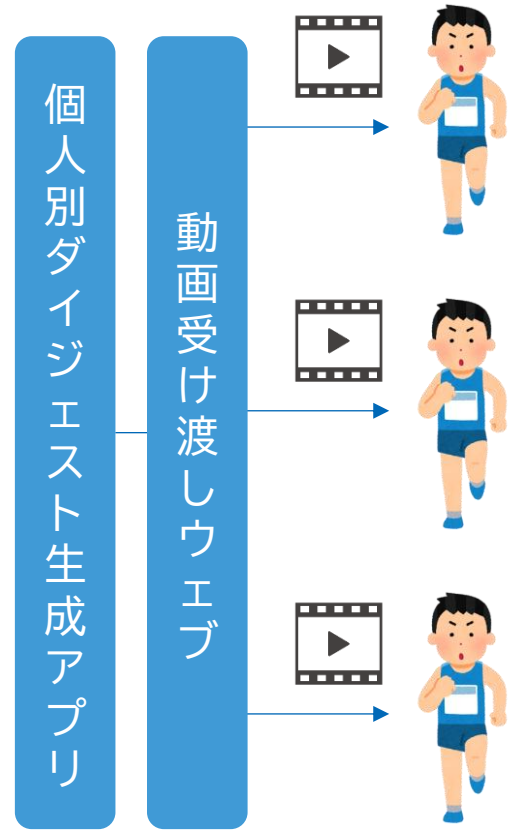
NTT-EAST Confidential

イベント配信ソリューション

- 社内で培ってきた**「動画編集/配信」**、**「ソフトウェア」**、**「ドローン」**等の技術を組み合わせ、佐渡トライアスロンの**ライブ配信**を実現

②ライブ配信

③個人別ダイジェスト配布



NTT-EAST Confidential

リアルタイムマッピング：選手毎の場所がわかる

特定地点のライブ配信：映像で選手の競技模様が見える

2023-09-03 17:47:14

銅線盗難対策ソリューション

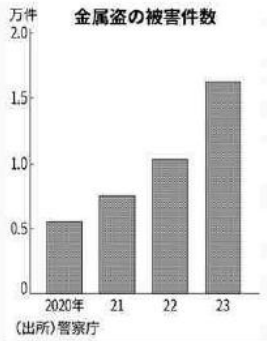
- 太陽光発電事業で社会課題化している**銅線盗難**に対して、AIを活用した夜間の**侵入検知ソリューション**を提供予定

太陽光ケーブル盗難4100件

素材の銅、EV需要で高騰

1～6月

太陽光ケーブルの盗難被害が1～6月に4161件に上り、通年換算では2023年比で1・5倍のペースで推移していることが1日、警察庁の初集計で分かった。ケーブルを切断し持ち去る手口が多く、被害は関東に集中。素材となる銅などの価格高騰が背景にあり、外国人による犯行が目立つ。警察や自治体は盗難品の流通経路への監視を強めている。



流通阻止へ規制急ぐ

警察庁によると24年上半期に確認された太陽光ケーブルの盗難被害のうち89・8%は関東で発生した。摘発した60人のうち65%は外国人で、カンボジア人（28人）が最多だった。23年通年の被害は5361件だった。多発を受け、全国の状況を初めて分析した。

手口は単純だ。群馬県のカンボジア人グループは夜間に大規模な太陽光発電所に侵入、ケーブルを切断して車に積み込み盗み出していた。22年9月～23年7月に関東5県で76件、被害総額は計約2億5400万円に上った。

盗んだケーブルは金属買い取り店で売却し、自身の生活費や自国の家族への送金などに充てていたという。

太陽光ケーブルを含めた金属盗全体でも被害は23年に1万627件に上り、20年と比べ3倍に増えた。発生場所は茨城（2888件）、千葉（1684件）、栃木（1464件）、群馬（1437件）、埼玉（1172件）と関東地方の県が上位に並ぶ。

増加の背景には金属の価格高騰がある。非鉄金属製造・販売のJX金属によると、国内の銅の取引価格の基準となる銅建値の24年7月時点の月間平均価格は1トンあたり154万400円で、20年7月時点（同72万1400円）と比べ2・1倍になっている。

脱炭素の機運の高まりを受けて太陽光発電や電気自動車（EV）に使う銅の需要が伸びた。ロシアのウクライナ侵略に伴い、欧米がロシア産の銅やアルミを禁輸したことも影響する。警察幹部は「金属の高騰に伴い犯罪の効率も上がっている」とみる。

太陽光発電施設から切断されて盗まれた銅線（昨年3月、茨城県日立市）＝茨城県警提供

ケーブル以外では建設現場の地面に敷く鉄板やグレーチングと呼ぶ格子状の側溝の蓋も被害に遭っている。公園の水道の蛇口やエアコンの室外機といった身近な金属品が盗まれ、暮らしに影響が出るケースもある。

さいたま市岩槻区の市立中学校では6月に校内設備に電気を供給する外壁のケーブルが盗まれた。発生当日は電気を使えず、給食を出せないため短縮授業を余儀なくされた。200万～300万円の復旧費用がかかったという。

外国人のグループによる犯行が多い点について、捜査関係者は「不法滞在でも働ける職場の情報をSNSで交換しているうちに犯行に加わる傾向にある」と話す。警察庁の露木康浩長官は5月の記者会見で「治安上の大きな課題」と警戒感を示した。

摘発の強化とともに求められるのが盗難品の流通阻止だ。盗まれた銅線などは産業廃棄物の「金属くず」に分類され、盗品の不正な売買を防ぐ古物営業法の対象から外れる。中古品と比べ、売却時の身元確認は厳格ではない。

自治体には条例を新設・改正して身元確認を義務付ける動きが広がる。千葉県は7月、銅線といった特定の金属製品を売買する業者を対象に営業を許可制にし、取引相手の確認と帳簿への記載を義務づける条例を成立させた。25年1月にも施行する。

千葉県警の担当者は「県単独で条例を導入しても、他県で売却できてしまえば十分な被害の防止にならない。条例の内容を他県などにも周知したい」と話す。警察庁も法規制について実態に合った運用を協議するとしている。

（藤田翔）

2024.08.02 日本経済新聞朝刊

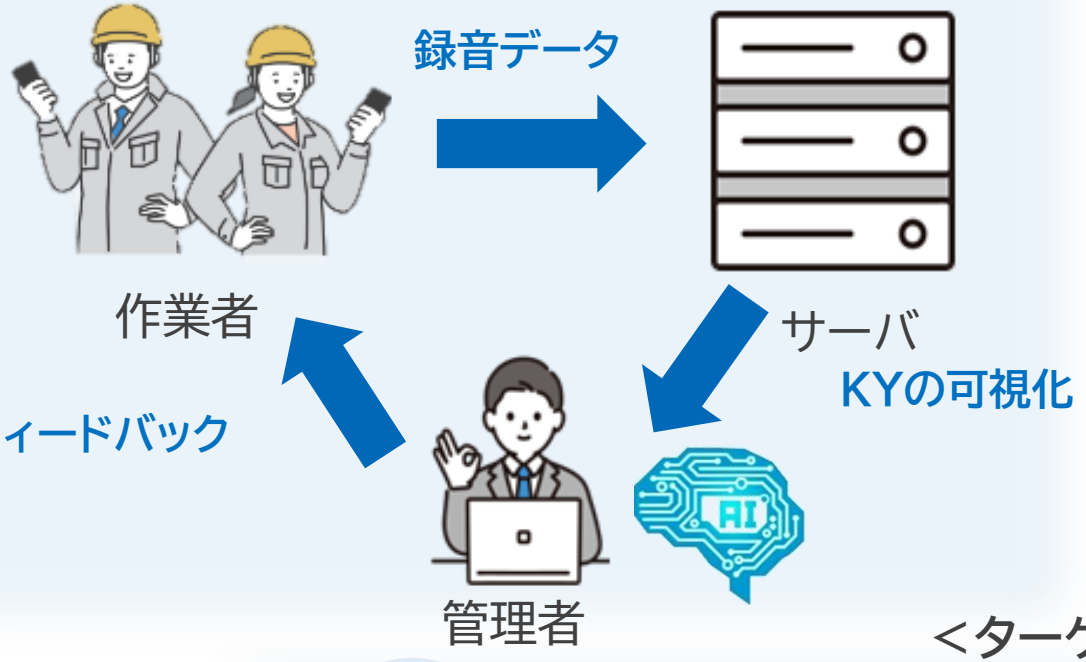
現場作業をDX化するWebAPサービス「DigiFeeX」

DXによる現場作業・効率化の支援サービス DigiFeeX

- **社内のKY活動や点検業務のDX化から生まれたWebAPを新MEとして初のサービス化**

メニュー1：ボイスKY（危険予知）

✓ 現地作業者へ危険ポイントを即座にフィードバック



メニュー2：レポート作成Web

✓ スマホ1台で日々の現場作業の報告・管理を実現

＜ターゲット業界＞

製造業　ビルメンテナンス　建設業　インフラ業

NTT-EAST Confidential

【動画】ボイスKYの実施内容

作業内容の登録

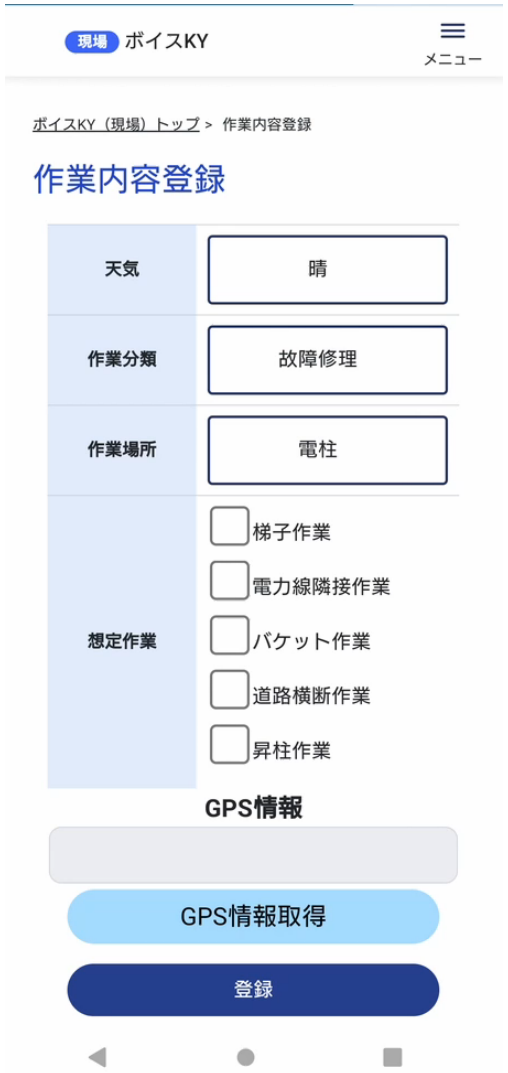
作業内容・場所・想定危険作業等を
アプリで選んで登録

スマホで現地写真も登録可！

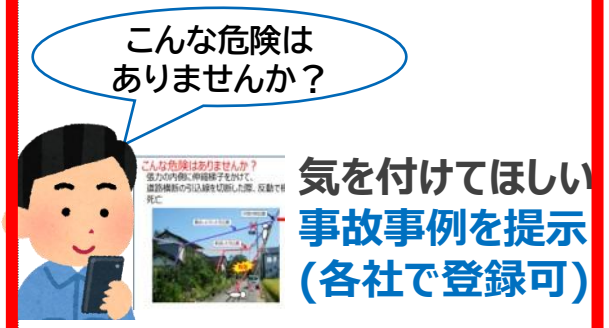
KY実施

スマホに向かって
話せばKY登録
できる

・危険ポイント
・ワンポイント
・唱和
の登録が可能



事故事例の提示



気を付けてほしい
事故事例を提示
（各社で登録可）

AIによるレベル判定

中災防の基準で
AIがKYをレベル判定し作業者に
即提示

フィードバック

作業者の
KY結果に対し
フィードバックを
メール送信

NTT-EAST Confidential

総合エンジニアリング事業の実現に向けて：宅内ソリューション事業

「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

社会インフラ事業

スマートインフラ

再生エネルギー

防災

宅内ソリューション

DIGITAL TRANSFORMATION

DX

クラサバ
アプリ

通信事業

キャリアDC

SI/MI/NI
セキュリティ

AC

NW

無線
IOT

自動運転

エンジニアリング

NTT-EAST Confidential

データセンタ(DC)への事業展開

- DC関連の新規ビジネス(JPDC※)として、**新たな3つの事業**を推進

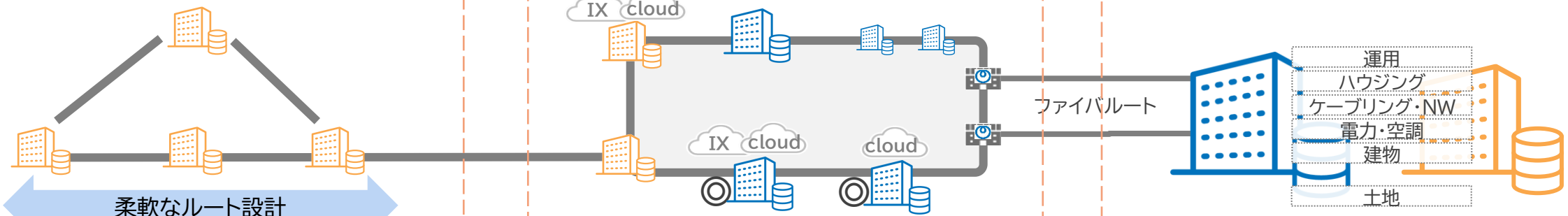
(※)サービス名:JPDC(Japan Premium Direct Connect)

【これまでのDC事業】
東日本エリアにて35箇所でDCハウジング事業を展開

【これからのDC事業】

JPDC
Japan Premium Direct Connect

【凡例】
- NTT-ME DC
- 事業者さまDC



①DC間直結多芯ファイバ事業
(設計・構築・保守受託及びサービス提供)

- 事業者さま要望に合わせた**柔軟なルート設計で多芯ファイバ**を提供

②コネクティビティDC事業(※)
(DC間エクスチェンジ基盤の構築、提供)

- NTT-ME・事業者さまDC間を**ファイバで直結し、**DC/CDN事業者等に**共通エクスチェンジ基盤**を提供

③DC建設・運用・保守事業
(エンジニアリング力をフル活用した事業展開)

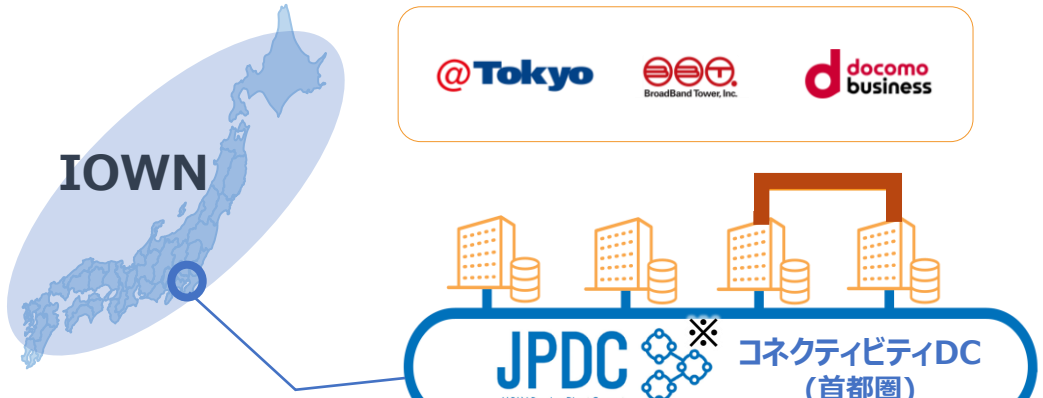
- 事業者さま要望に基づいた**DC建設、及び運用、保守サービス**の提供

NTT-EAST Confidential

データセンタとのコネクティビティ強化による価値創造

様々な事業者様と協業し新たな価値を創造

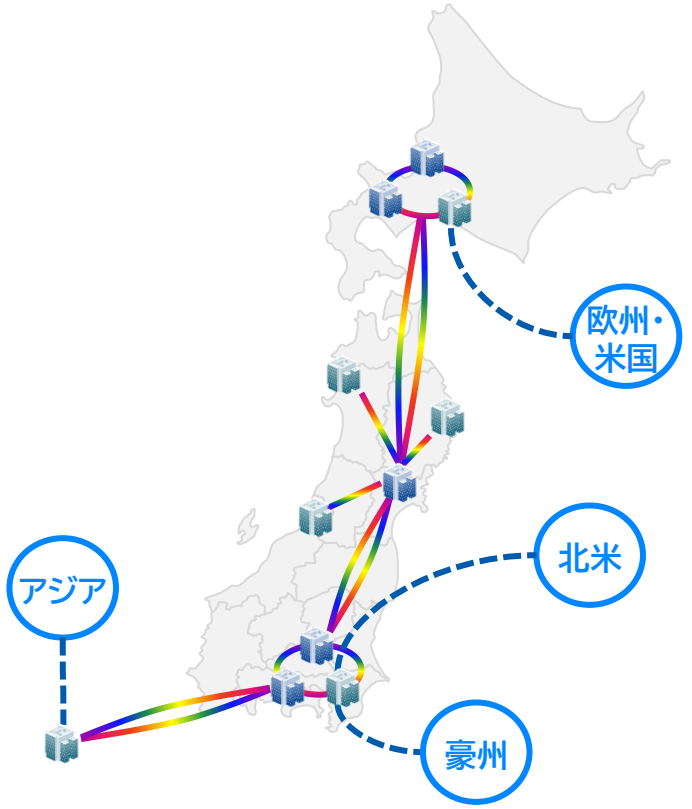
接続予定のデータセンタ事業者様 ▶ 順次拡大(予定)



協業事業者様との技術者勉強会

接続検討中のIX事業者様

将来（日本をアジアのデータハブへ）



IOWN-APNを活用して、
陸揚げ拠点や地域の事業者との接続性を高める

※ JPDC:Japan Premium Direct Connect

NTT-EAST Confidential

データセンタ事業における需要動向

- DC事業においては、ハイパースケーラへ多芯ファイバケーブル構築を幅広く提案中（潜在需要7,000km）

＜DC事業提案状況（一部）＞

■ 北海道
- 西部エリア ： **DC間多芯ファイバ構築**
（数百km　2025年度提供予定）

■ 西日本
- 東西横断 ： **DC間多芯ファイバ構築**
（約3,000km　2025年度以降提供予定）
- M県 ： **DC間多芯ファイバ構築**
（約300km　2025年度以降提供予定）

■ 都内
- 23区内 ： **コネクティビティDC**　構築中
（約100km　2024年6月より提供開始）
- 23区南部 ： **DC間多芯ファイバ構築**　提案強化
（約10km　2025年度提供予定）

■ 首都圏
- T県 ： **DC間多芯ファイバ構築**　提案強化
（約800km　2026年度以降提供予定）
- T県 ： **コネクティビティDC**　提案強化
（数百km　2025年度以降提供予定）
- T県 ： **DC間多芯ファイバ構築**
（数百km　2025年度以降提供予定）
- T県 ： **DC間多芯ファイバ構築**
（数百km　2025年度以降提供予定）
- I県 ： **DC間多芯ファイバ構築**
（数百km　2026年度以降提供予定）
- K県 ： **DC間多芯ファイバ構築**
（約40km　2026年度以降提供予定）

NTT-EAST Confidential

データセンタ事業における検討の方向性

- 多芯ファイバ構築においては、複数県域跨ぎの長距離ルート、**短納期（最短24時間）、高品質での提供**が求められるケースがあり、検討を進めている状況
- **申込～構築～運用/保守まで**を**ワンストップ**で管理

	申込	ルート選定・設計	構築	保守/運用	システム
検討内容		✓ 他社（電力、鉄道等）設備活用、ルート選定内容の意思判断等の整理	✓ 構築コスト効率化検討 ✓ 物品調達スキーム確立、各種サプライヤ対応	✓ 保守/設備管理の方針、運用整理 ✓ 故障受付、NW監視の運用検討	✓ 業務運用のシステム化（電通業務に使用しているシステムの利用検討等）
方向性		✓ NWGDに沿った、他社設備活用の具現化検討、ルート審議スキーム等の運用整理	✓ DC事業に特化した工法（長尺、低損失）の検討 別紙① ✓ MEとしての物品調達の考え方整理	✓ 電通設備の保守業務（オンサイト）との差分を把握し、MEファイバの保守要件や実施体制を整理	✓ MEファイバ構築・保守業務の効率的な運用を整理し、システム化を判断 別紙②

NTT-EAST Confidential

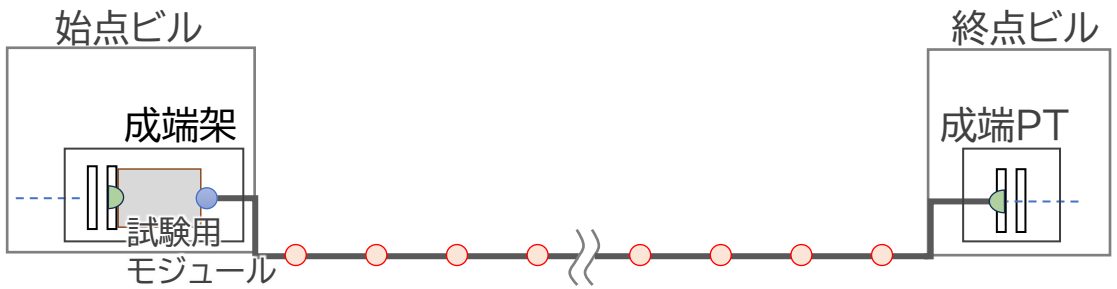
DC事業における光ケーブルの損失について

別紙①

- DC事業において、従来のNTT基準と比較し、**高品質な光ケーブルの損失基準**が必要

NTT基準

1dB/km以下

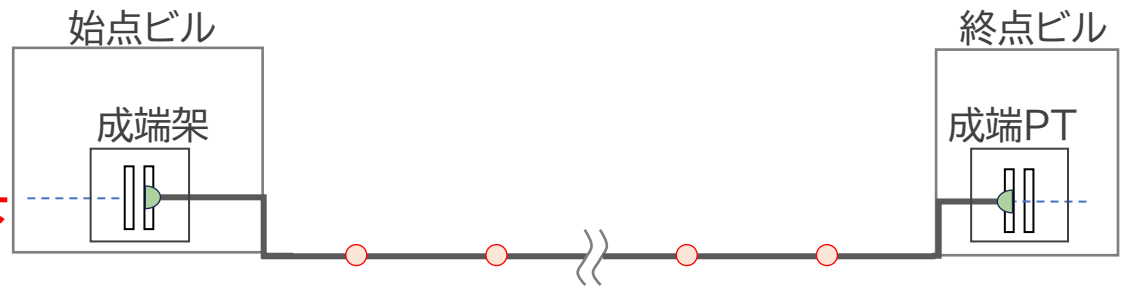


接続種別	接続点数
融着接続	約1km毎
MT接続	1ヶ所
コネクタ接続	1ヶ所

接続点数の削減、接続品質の向上

DC事業者基準

0.25dB/km以下



接続種別	接続点数
融着接続	**2km以上毎**
MT接続	**0ヶ所**
コネクタ接続	1ヶ所

NTT-EAST Confidential

システムイメージ

別紙②

- お客様情報、工事/保守状況、ルート情報等の**一元的な管理**が必要

お客様向け　インターフェース

契約回線情報

基本情報
- 契約情報
- 契約回線情報

開通・廃止工事
- 申込
- 状況確認

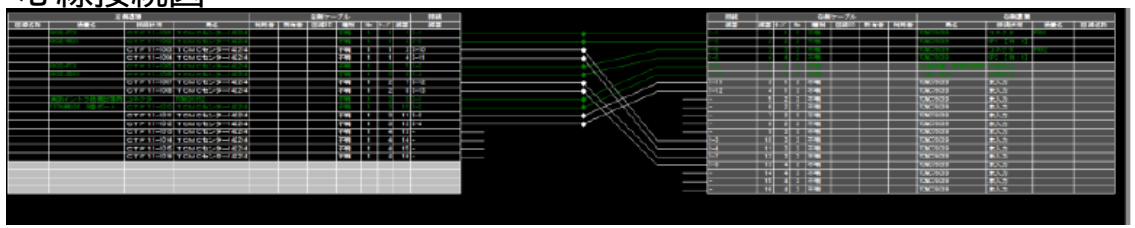
お問い合わせ、故障
- 申告
- 状況確認

その他
- インフォメーション
- よくあるご質問

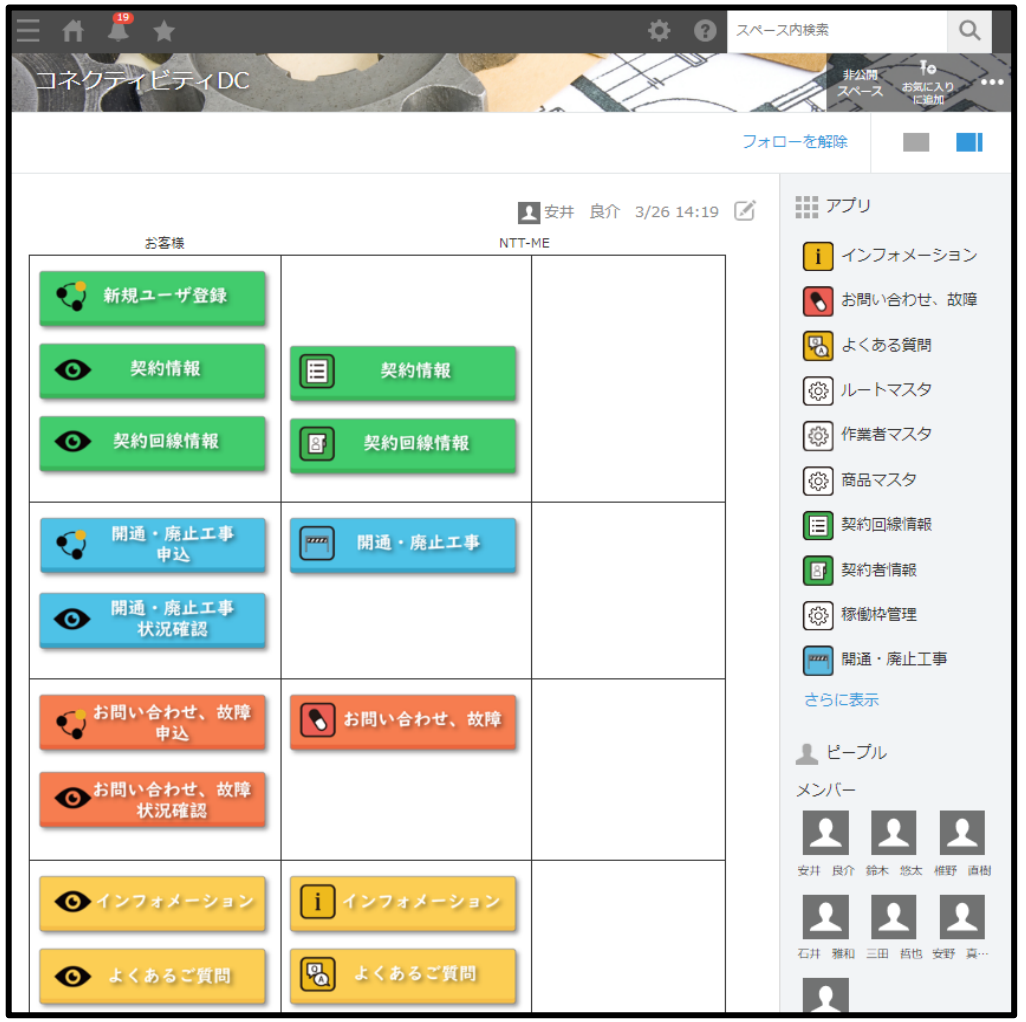
	顧客ID	回線ID	始点ビル名
	M0000000001	CDC0000000002	池袋
	M0000000001	CDC0000000001	蔵前

心線管理　インターフェース

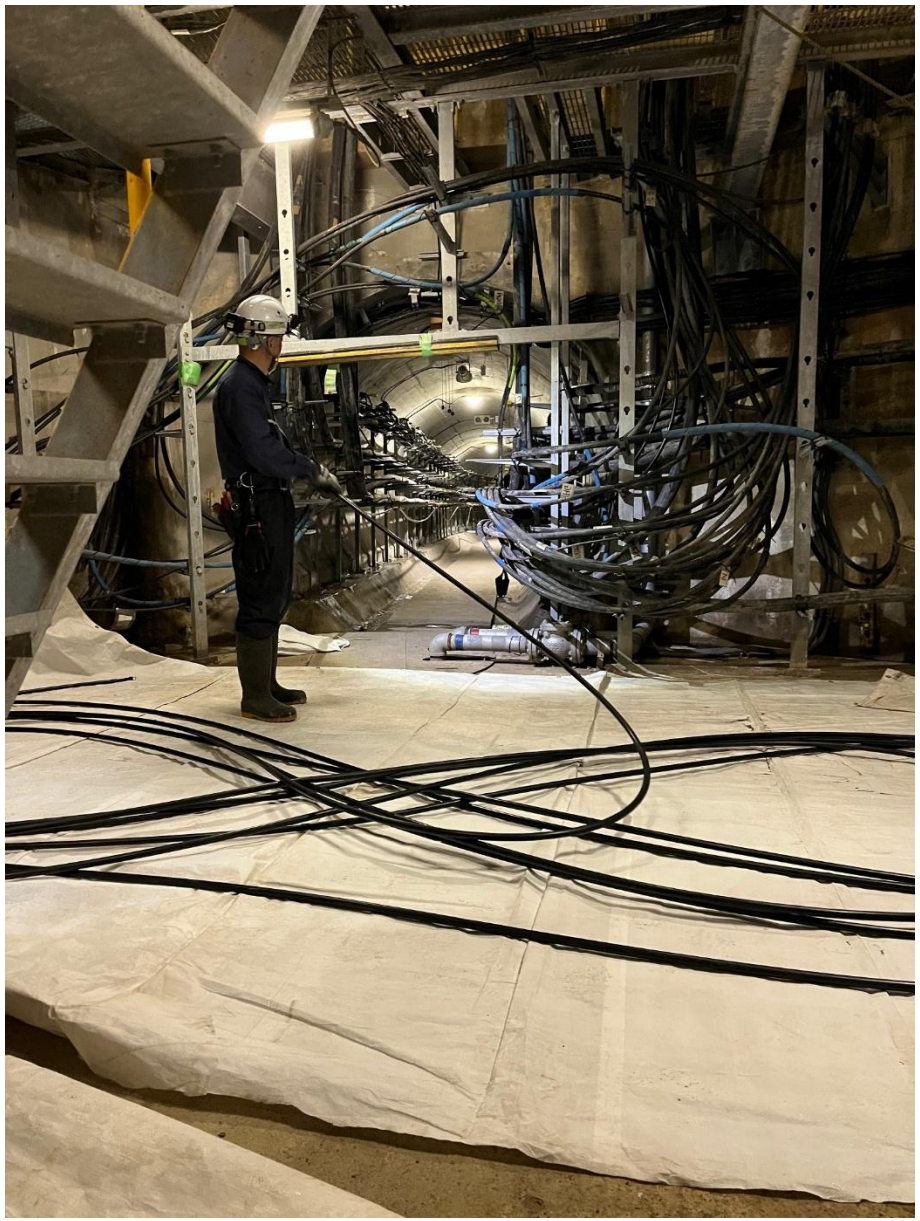
心線接続図

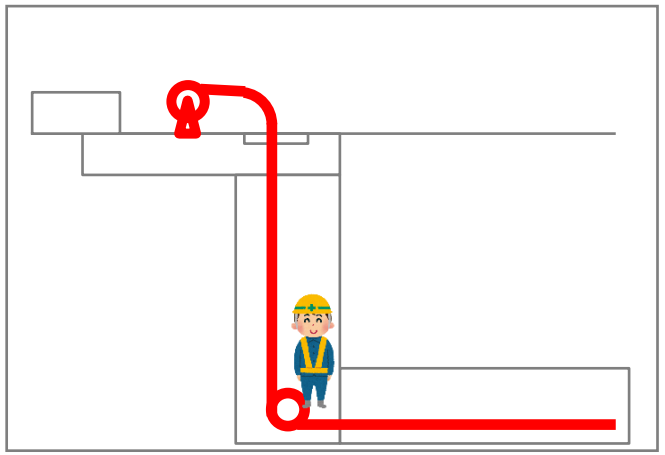


NTT-ME・通建各社向け　インターフェース



データセンタ間多芯ファイバ構築の様子





総合エンジニアリング事業の実現に向けて：宅内ソリューション事業

「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

社会インフラ事業

スマートインフラ

再生エネルギー

宅内ソリューション事業

防災

DX

クラサバ
アプリ

キャリアD

通信事業

SI/MI/NI
ｾｷｭﾘﾃｨ

AC

NW

エンジニアリング

無線・IOT

NTT-EAST Confidential

ローカル5G社会実装の拡大

- ワイヤレス × ソリューションの組み合せで様々な分野にローカル5Gを展開し、産業DXに貢献。
  大規模施設向けの**広域無線LAN**、製造業向けの**Industrial5G**を主ターゲットとして拡大予定。

広域無線LAN

無線LAN環境の提供

Industrial5G

事例

リモートモニタリング（現場状況把握の高度化）

遠隔作業支援

現場の映像監視

オートメーションアシスト（自動制御の支援）

自動運転向け
遠隔監視

AGV（自動搬送機）
等の集中制御

リモートコントロール（ロボット、建機の遠隔制御有人・無人）

ロボットの
遠隔操作

建機の
自動操縦

総合エンジニアリング事業の実現に向けて：社会インフラ事業

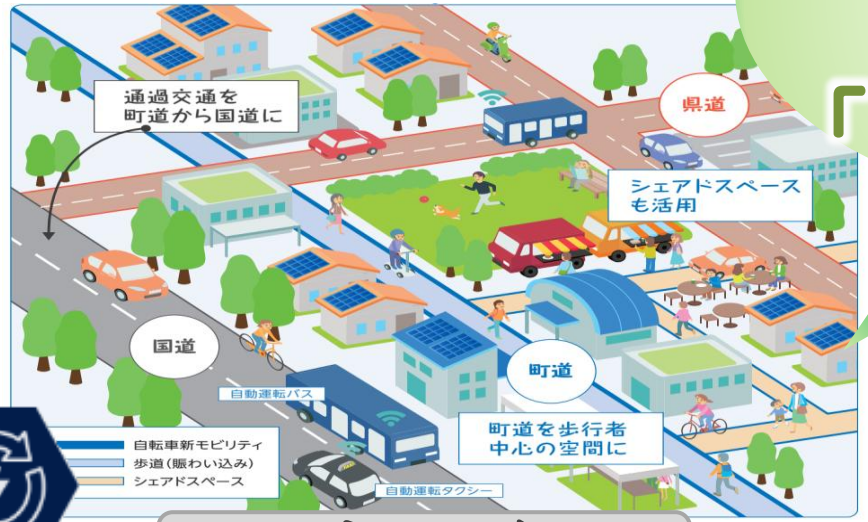
「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

新NTT-MEが目指す「まちづくり」に向けた取り組み

スマートインフラ

防災

「スマートインフラ」「防災」
「エネルギー」「空間施設」
の事業を通じて
「まちをつくる」



エネルギー

空間施設

総合エンジニアリング事業の実現に向けて：社会インフラ事業

スマートインフラ

NTT-EAST Confidential

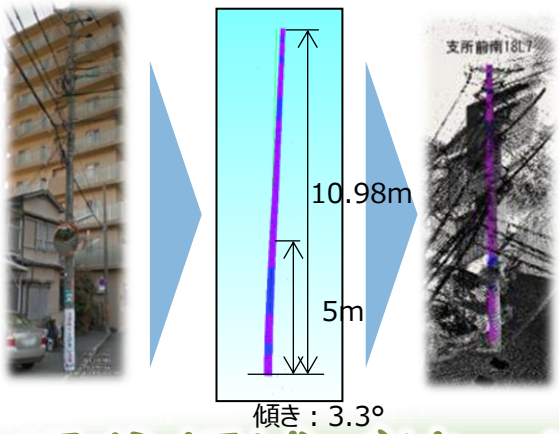
従来より実施してきた通信領域での効率化(例:MMS)

レーザMMS

画像MMS

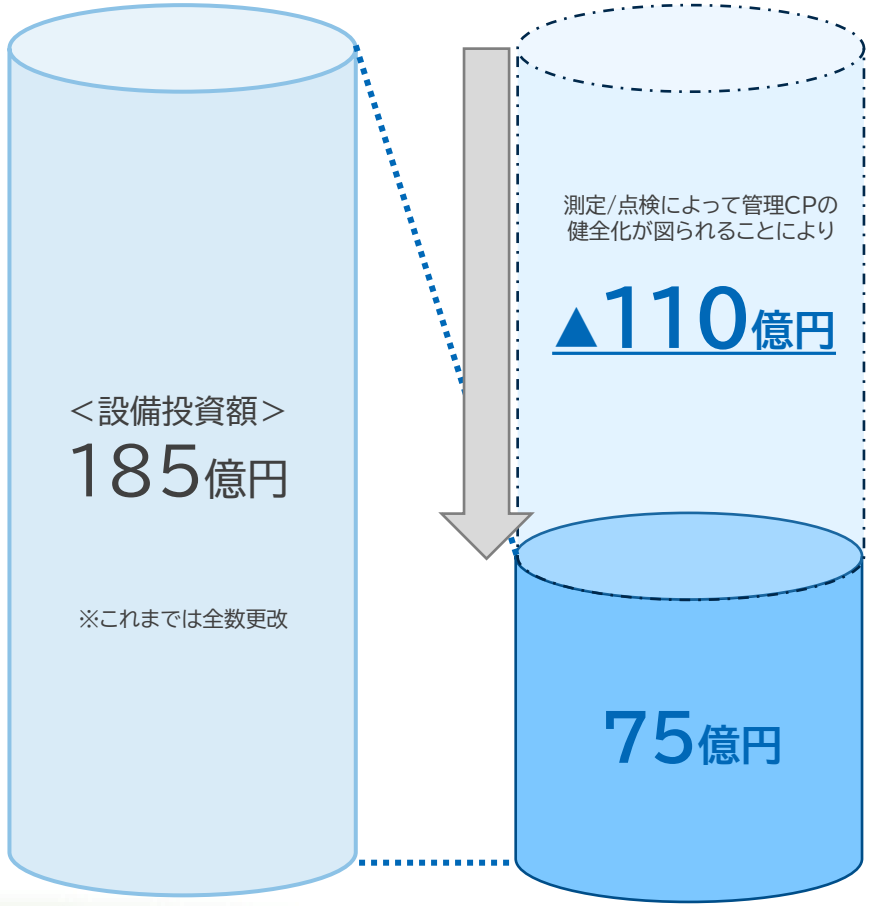
3D点群データ

3Dモデル



MMS導入による管理CP更改コスト抑制

▲110億円



通信領域で培ったアセットを活用し
インフラメンテナンス市場に展開

NTT-EAST Confidential

「スマートインフラ」事業について（背景）

減少する市町村の
土木予算

約5割減少

1993年（ピーク時）→2020年

減少する地方公務員の
職員数

15%減少

2020年時点（約30年で）

今後老朽化する道路設備
（建設後50年経過する道路橋）

30%⇒75%

2020年　　2040年

特にルーラルエリアは苦しく
基礎自治体単位での維持は難しい

※国土交通省　令和4年度PPP/PFI 推進施策説明会より

NTT-EAST Confidential

「スマートインフラ」事業について（他企業との協業）

道路管理業務フロー		協業している企業様	NTTの強み
計画策定	×	トップ建設コンサル会社 様	業務改善・集約オペレーション力
予算化	×	測量会社 様	MMS/ドラレコデータ（点群・画像）
施工	×	自動車会社 様	コールセンタ
点検	×	高精度3次元データ提供会社様	通信設備維持運用（設計・構築）
簡易補修	×	道路維持管理会社 様	業務WEB占用・支障移転等
問合せ対応	×	トップ地図・測量会社 様	除排雪管理システム
物件管理	×	電気・ガス・CATV会社様	各エリア技術者・拠点保有
申請対応	×		

徹底的なデータドリブン型事業モデルを立ち上げ

※2024年度北海道幕別町実施予定

長寿命化計画策定支援　道路包括受託

地域横断の道路データ蓄積

DB

未来のまちづくりパートナーへ

NTT-EAST Confidential

総合エンジニアリング事業の実現に向けて：社会インフラ事業

「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

再生エネルギー

社会インフラ

スマートインフラ

宅内ソリューション

防災

街づくり

DX

クラサバ
アプリ

キャリアDC

通信事業

SI/MI/NI
セキュリティ

AC

NW

無線
IOT

自動運転

エンジニアリング

NTT-EAST Confidential

「エネルギー」事業について（背景）

PPA等の第三者所有による太陽光発電設備導入の手引き 概要版

太陽光発電設備導入の意義

環境省

CO2濃度の上昇による気候変動リスクを軽減し、化石エネルギーへの過度な依存によるエネルギー危機に備えるためには、太陽光発電設備の導入が効果的です。
地球温暖化対策計画に位置づけられた地域脱炭素ロードマップにおいては、以下の目標を掲げており、同計画や政府実行計画でも太陽光発電の導入等の公共部門での率先実行が求められています。

「政府及び自治体の建築物及び土地では、2030年には設置可能な建築物等の約50%に太陽光発電設備が導入され、2040年には100%導入されていることを目指す。」

太陽光発電設備導入のメリット（発電した電力を自治体で使用する場合）

地域のレジリエンス向上	災害時の電源が確保でき、自治体のBCP対策※となり、地域のレジリエンスを向上させます。 ※業務継続計画。地震など有事の際に、どのように対応して事業を継続させるかの計画、またはそのための対応策。
地域経済への貢献	エネルギーの地産地消により、資金の域外流出を防ぎます。また、地域の企業を巻き込むことで、地域経済の活性化につながります。
エネルギー価格変動リスクへの対応	化石燃料の価格変動等の国際情勢に影響を受けることなく、電力利用ができます。
温室効果ガス排出量の削減	発電の過程でCO2が発生しないため、地域脱炭素の具体的なアクションとして実行計画などに示すことができます。自治体が率先導入し、その経験を民間企業等に横展開することで、地域全体の再エネ導入が促進されます。

0

2024年7月9日 日経新聞より

公共施設、太陽光導入遅れ

目標の2%未満 民間も6%程度

経済産業省は8日、再生可能エネルギー導入に関する最新の状況を明ら かにした。太陽光では、民間導入を促すために公共部門の施設が率先して導入する施策の進捗が目標に対して2%未満にとどまった。自治体の人手不足などで取り組みが十分に進んでいない。

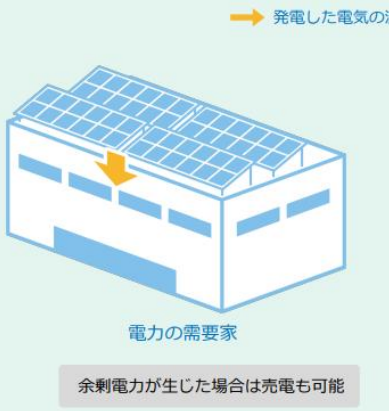
再生エネを進める政府の施策について、20~23年度の進捗状況をまとめて、同日の審議会に示した。太陽光では、民間企業の屋根などにパネルの設置を促す施策の進み具合が目標に対して6%程度にとどまった。新規投資の企業負担の重さが要因とみられる。

風力も課題が自立ち、陸上風力は目標に7割届かない水準で推移する。環境省は民間企業が投資を進めやすいように再エネを促進するエリアを自治体が定める仕組みを作ったものの、人員不足などが要因で導入が停滞している。

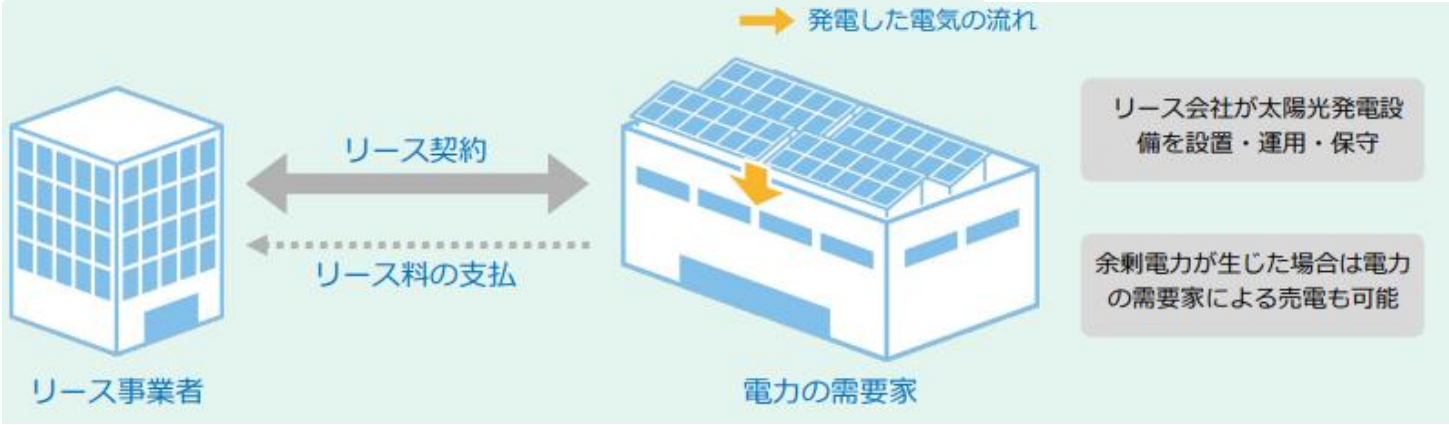
岩井コスモ証券
調査・情報の 対面取引 シニア世代もしっかりサポート ネット取引 専任担当営業員制の コール取引
0120-104-014

「エネルギー」事業について（太陽光PPAモデルとは）

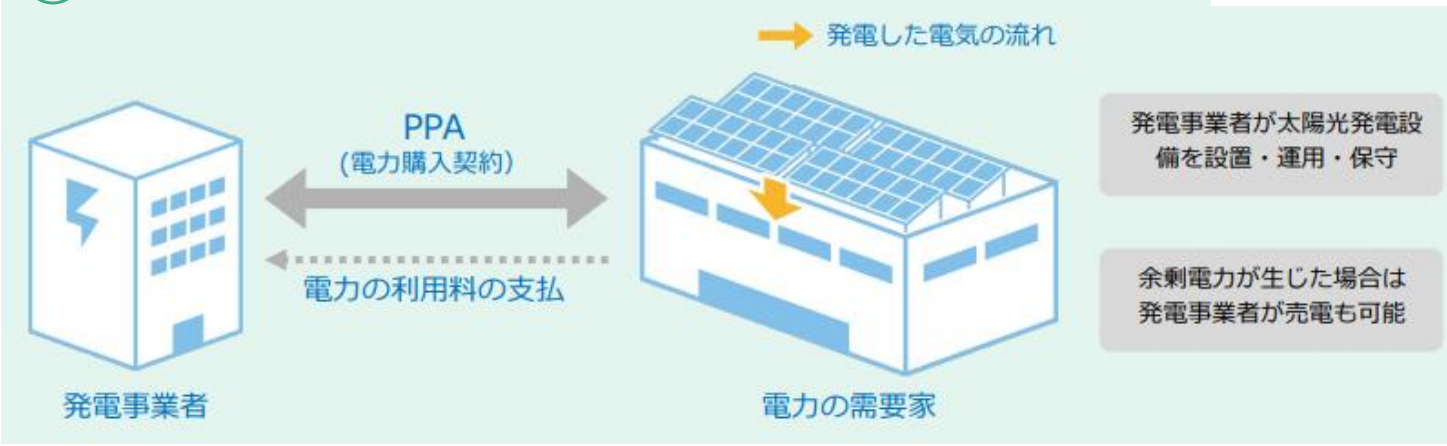
① 建物屋根への導入（購入方式）



② 建物屋根への導入（リース方式）



③ 建物屋根への導入（オンサイトPPA方式）



メリット

- 初期費用が基本的に不要
- 需要家には維持管理の費用が発生しない
- 停電時も電気が使用できる

デメリット

- 長期間にわたる契約期間を締結する必要有
- 契約期間中の移転により違約金が発生

NTT-EAST Confidential

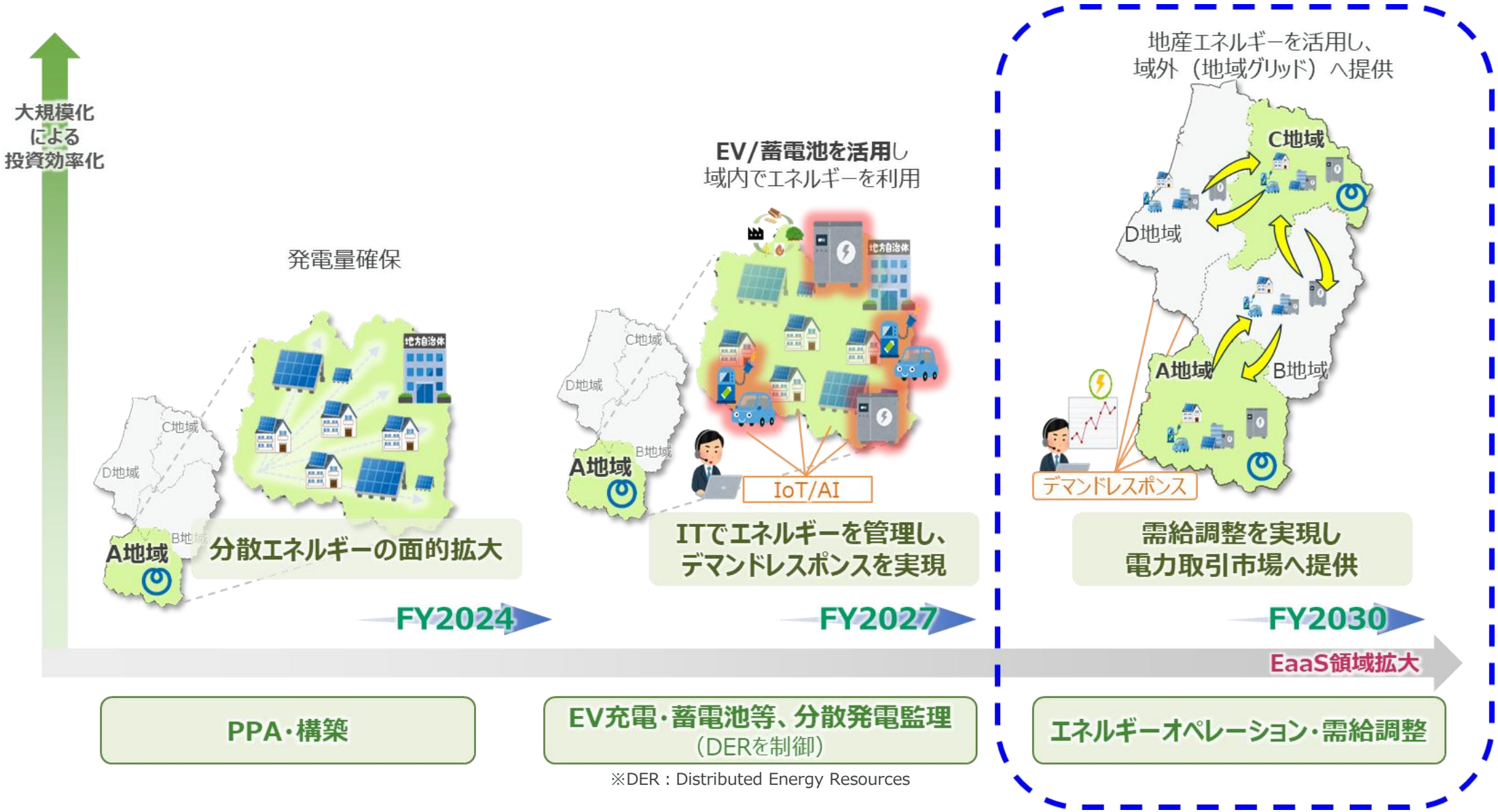
「エネルギー」事業について（自治体向けのオンサイトPPA）

置型架台等を利用し、**短納期**にて太陽光パネルを設置
（TNクロスは関東エリアを主に展開）

このモデルを短期的に東北・北海道へ展開

NTT-EAST Confidential

「エネルギー」事業について（中期ビジョン）



※DER：Distributed Energy Resources

NTT-EAST Confidential

総合エンジニアリング事業の実現に向けて：社会インフラ事業

「これからのつなぐ」を創る総合エンジニアリング会社を目指して

防災

社会インフラ事業

スマートインフラ

再生エネルギー

宅内ソリューション事業

街づくり

DX

クラサバ
アプリ

キャリアDC

通信事業

SI/MI/NI
セキュリティ

AC

NW

無線
IOT

自動運転

エンジニアリング

NTT-EAST Confidential

「防災」事業について（背景）

日降水量300mm以上の回数

約2倍※1

（1980年と比較）

消防団員の総数

3割減少※2

（1975年と比較）

震度5弱以上の地震

30回※3

（2023年1月～2024年4月）

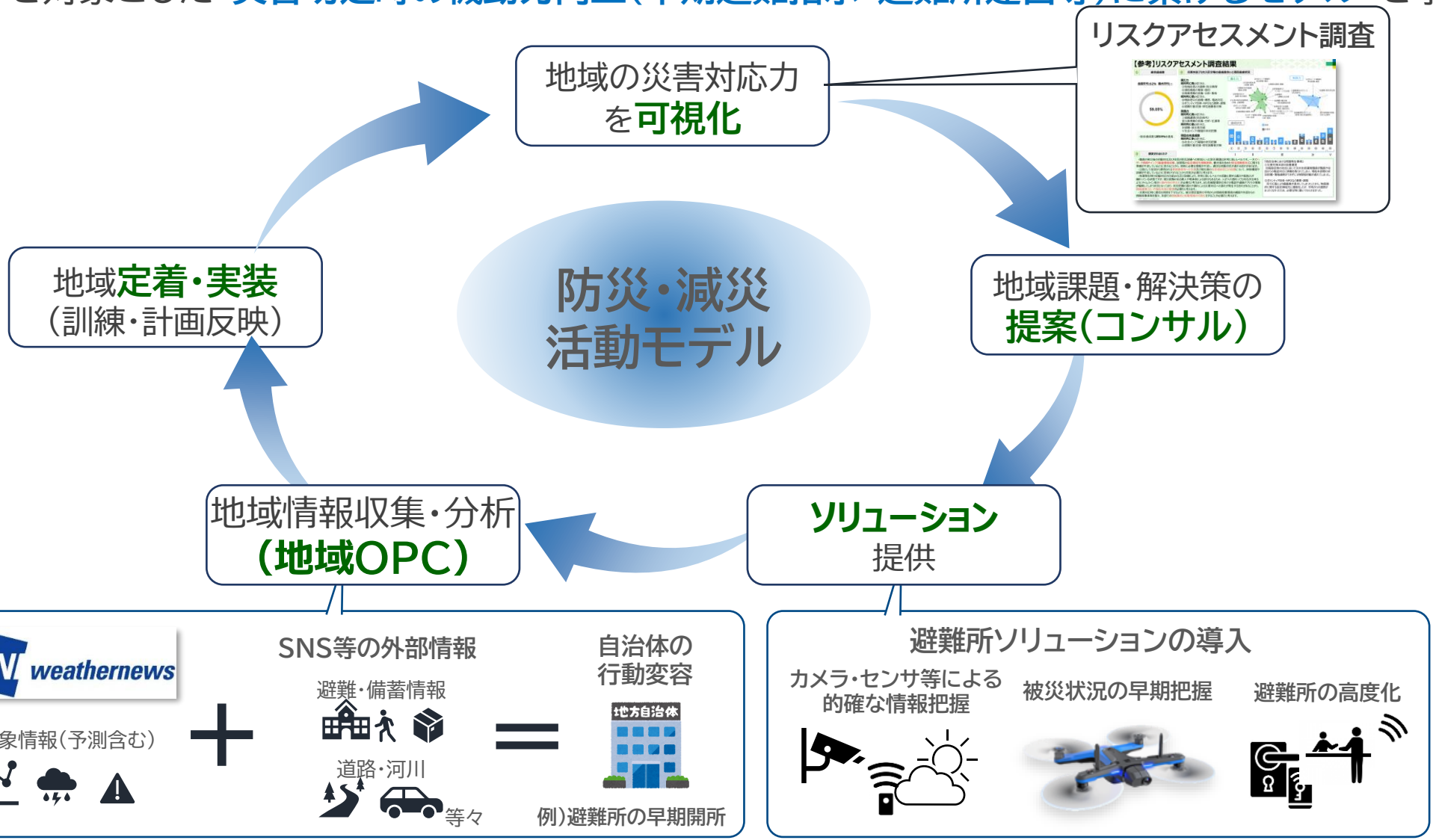
避難所へ食料持参しなかった割合

約8割※4

NTT-EAST Confidential

「防災」事業について（活動モデル）

- 「地域企業としての信頼」や「インフラ事業者としての災害対応知見」といった、NTT東日本グループの強みを活かし**基礎自治体**を対象とした**“災害切迫時の機動力向上（早期避難指示・避難所運営等）に繋げるモデル”**を事業化

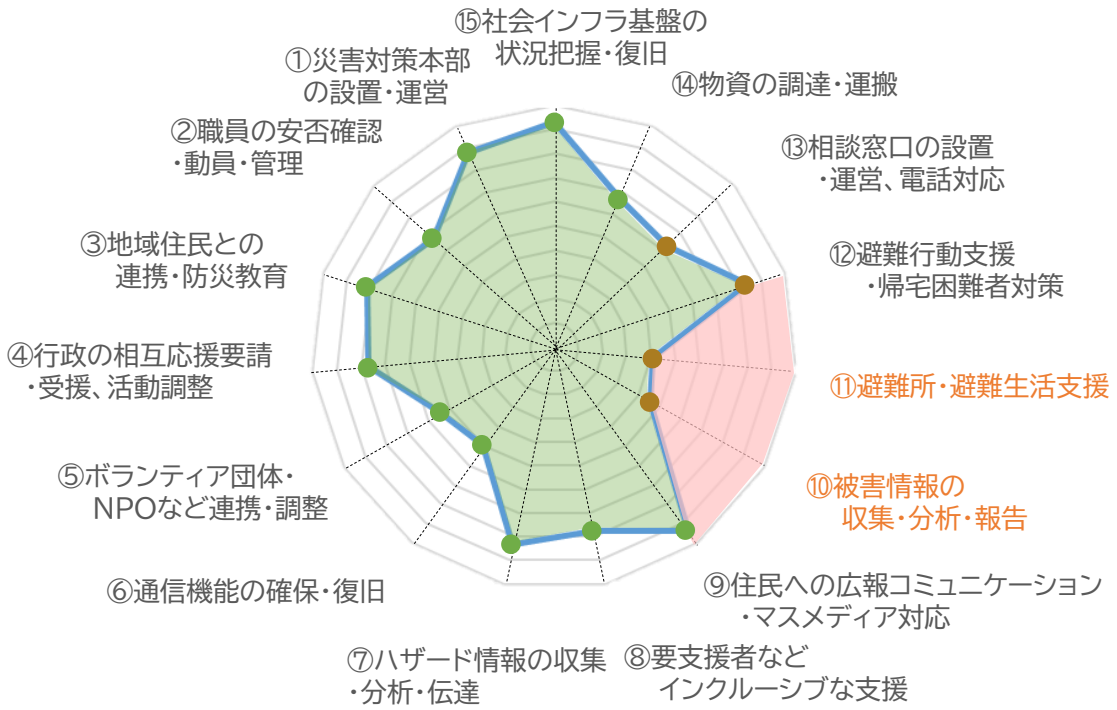


NTT-EAST Confidential

「防災」事業について（リスクアセスメント調査）

防災リスクアセスメントについて

＜リスクアセスメント調査イメージ＞



対策⑪：避難所Sol

避難生活支援

マイナンバー活用した受付

スマートロックの導入

等

対策⑩：被害情報の収集

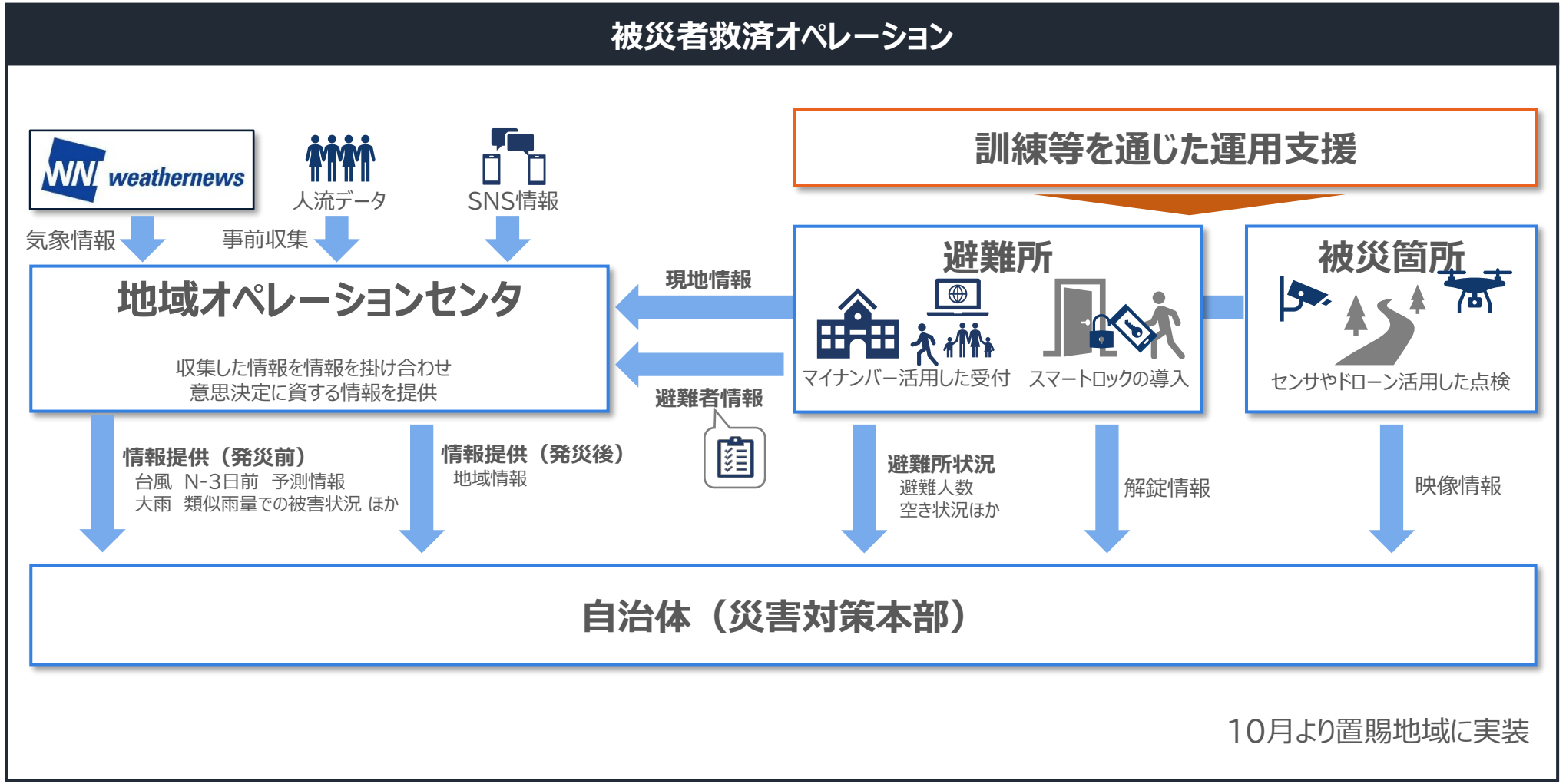
情報収集・分析

ドローンを用いた点検

河川の遠隔監視（センシング）

等

「防災」事業について（地域オペレーション）



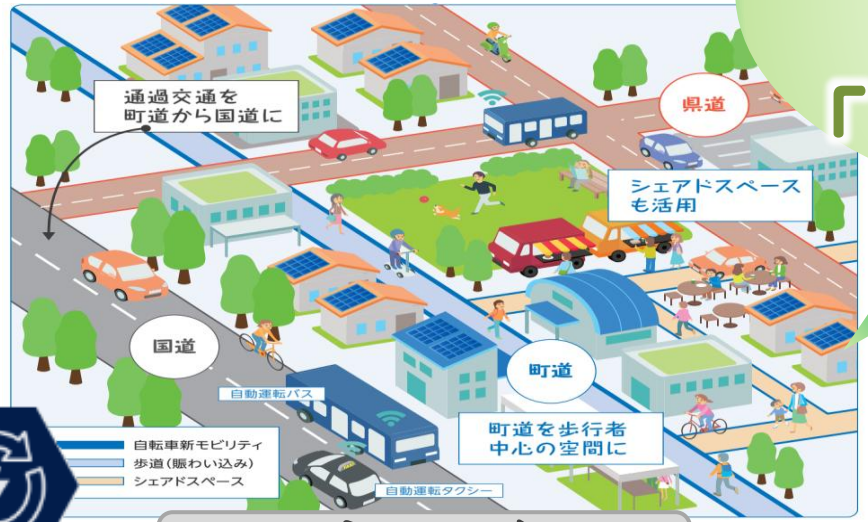
NTT-EAST Confidential

新NTT-MEが目指す「まちづくり」に向けた取り組み

スマートインフラ

防災

「スマートインフラ」「防災」
「エネルギー」「空間施設」
の事業を通じて
「まちをつくる」



エネルギー

空間施設

NTT-MEホームページ　リニューアル

- MEにおける主なソリューション・サービスを計9分野で掲載中
- 興味のある方は、是非ご覧ください！

こちらをクリック↓

HP：https://www.ntt-me.co.jp/

NTT-EAST Confidential

NTT-EAST Confidential